

環境経営レポート

2024年度版

対象期間：2023年10月～2024年9月



 株式会社 谷吉造園土木

2024年11月29日 発行

目 次

● 環境経営方針	3
● 組織の概要	4～5
● 環境経営システム組織体制	6
● 環境経営目標	7
● 2024年度環境経営計画	8
● 主な環境負荷の過去実績	9
● 2024年度環境経営目標と実績	9
● 2024年度環境経営計画取組結果と評価	10
● 次年度の環境経営計画	11
● その他の環境活動	12～13
● 環境関連法規制等の順守状況、 法違反訴訟等の有無	14
● 代表者による評価と見直し	14

環境経営方針

《基本理念》

私たちは、ますます深刻化する地球温暖化や、今後予測される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との意識にたち、造園土木工事業の事業活動における環境負荷の低減を図るために、全社一丸となって積極的に環境保全に取り組みます。

《環境保全への行動指針》

1 具体的に次のことに取り組みます。

- ① 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
- ② 造園土木資材の省資源、廃棄物の3R(減量、再使用、再生利用)の推進
- ③ 水資源の節水
- ④ 地域社会の貢献
- ⑤ 化学物質の管理
- ⑥ 原材料・事務用品のグリーン購入
- ⑦ 事業活動における環境配慮

これらについて環境経営目標・環境経営計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

3 環境経営方針は全従業員に周知するとともに、社外に公表します。

制定日：平成21年 1月31日

改訂日：令和 2 年 10月 1 日

代表取締役社長

谷 吉 美 幸

組 織 の 概 要

- 事務所名および代表者名

株式会社 谷吉造園土木

代表取締役 谷吉 美幸
- 所在地

〒892-0861

鹿児島県鹿児島市東坂元1丁目27番3号
- 事業内容
 (認証・登録範囲は●)

●造園土木事業

土木事業 とび・土木事業

造園工事 ぼ装工事 水道施設工事

人工芝・天然芝・グランド管理

●古紙回収業

産業廃棄物収集運搬業
- 環境保全関係の責任者
 及び担当者連絡先

環 境 責 任 者： 谷 吉 美 幸

担 当 者： 富 岡 由 起

連 絡 先： ☎ 099-248-2838

FAX 099-248-2864

E-mail taniyoshi@tkcnet.ne.jp
- 法人設立

昭和61年5月22日
- 事業規模

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
資本金	10百万円	10百万円	10百万円	10百万円
従業員	9人	10人	10人	11人
売上高	124百万円	102百万円	128百万円	123百万円
- 組織

```

graph LR
    A["代表者・環境管理責任者  
代表取締役 谷吉 美幸"] --- B["工務課"]
    A --- C["総務課"]
    C --- D["環境事務局"]
          
```

● 事業許可の内容

○ 造園業関係

鹿児島県知事許可
一般-2 第8320号

○ 廃棄物収集運搬業関係

県市名	許可区分	許可番号	許可年月日	有効年月日
鹿児島県	産業廃棄物収集運搬業	046071 17851号	令和 2年 6月 9日	令和 7年 6月 8日
鹿児島市	一般廃棄物収集運搬業	286号	令和 5年 2月 21日	令和 7年 2月20日

産業廃棄物の種類	廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、紙くず、木くず、繊維くず (積み替え又は保管を除く)		
産業廃棄物 受託収集運搬実績	2023年度	4.26 t / 年	
	2024年度	9.19 t / 年	
一般廃棄物 受託収集運搬実績	2023年度	528.17 t / 年	
	2024年度	453.50 t / 年	
施設の状況	<<運搬車両>> 5 t ユニック車 1台 3 t ユニック車 1台 2 t ダンプ車 2台 3 t パッカー車 2台 2 t パッカー車 1台 軽トラック 2台 <<その他の車両>> 4 t 散水車 1台 高所作業車 1台 スーパー 1台 フォークリフト 1台 トラクター 2台 バックホー 4台 芝刈機 8台		

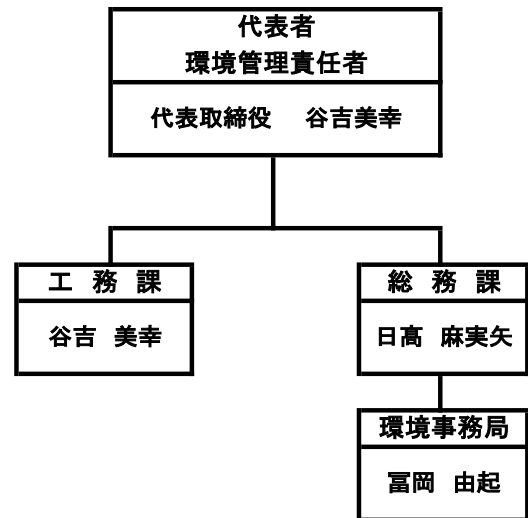
○ 一般自動車運送業関係

県市名	許可区分	許可番号	許可年月日
九州運輸局	一般貨物自動車運送業	九運自第2557号	平成14年1月25日
車両貸出実績 (許可範囲)	鹿児島市のごみ収集運搬用にごみ収集車(パッカー車)3台の定期・臨時貸出(運転手付)が日常的に発生している		

株式会社 谷吉造園土木

環境経営システム組織体制

認証・登録の適用範囲	
住 所	: 鹿児島市東坂元1丁目27-3
関連事業所	: なし
活 動	: 造園土木工事業 古紙回収業



代表者 (代表取締役)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能・技能者用意 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しの実施 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者 (代表者が兼務)	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境目標・活動計画書を確認 ・環境活動の取組結果をつ代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認
環境事務局 (総務課)	・環境管理責任者の補佐 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・「環境関連法規等取りまとめ表」の作成 ・「環境関連法規等取りまとめ表」に基づく順守評価の実施 ・環境経営目標・活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・従業員に対する教育訓練の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録 ・問題点の発見、是正、予防処置 ・環境活動レポートの作成、公開
工務課	・自部門における環境経営のシステムの実施 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の環境事務局報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の環境事務局報告
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的な環境活動へ参加 ・環境改善への意見提案や環境問題・異常時の上司への報告

環境経営目標

●長期目標（2022年度～2024年度）

□今年度

項 目	単位	基 準 値 2019～2021年度 平均値	2022年度	2023年度	2024年度
			2021.10～2022.9	2022.10～2023.9	2023.10～2024.9
			目 標	目 標	目 標
電力の削減※1	kg-CO ₂	1,620	1,604	1,596	1,587
	kWh	4,378	4,334	4,312	4,290
	削減率	-	△1%	△1.5%	△2%
燃料の削減※2 (ガソリン) (軽 油)	kg-CO ₂	109,306	108,213	107,666	107,120
	ℓ	15,375	-	-	-
	ℓ	28,105	-	-	-
	削減率	-	△1%	△1.5%	△2%
一般廃棄物 排出量削減	kg	504	494	491	489
	削減率		△2%	△2.5%	△3%
産業廃棄物 リサイクル	%	100	96%以上	96%以上	96%以上
水使用量削減	m ³	236.3	231.6	229.2	226.8
	削減率	-	△2%	△3%	△4%
地域の清掃活動	回	12回以上	12回以上	12回以上	12回以上
化学物質の 適正管理※3	回	12回以上	12回以上	12回以上	12回以上
グリーン購入	%	55%以上	70%以上	70%以上	70%以上
環境配慮 事業推進	受注件数件	300以上	300以上	300以上	300以上

●新長期目標（2025年度～2027年度）

項 目	単位	基 準 値 2022～2024年度 平均値	2025年度	2026年度	2027年度
			2024.10～2025.9	2025.10～2026.9	2026.10～2027.9
			目 標	目 標	目 標
電力の削減※1	kg-CO ₂	1,693	1,676	1,668	1,659
	kWh	4,170	4,128	4,107	4,087
	削減率	-	△1%	△1.5%	△2%
燃料の削減※2 (ガソリン) (軽 油)	kg-CO ₂	72,362	71,638	71,276	70,915
	ℓ	10,789	-	-	-
	ℓ	18,066	-	-	-
	削減率	-	△1%	△1.5%	△2%
一般廃棄物 排出量削減	kg	423	415	412	410
	削減率		△2%	△2.5%	△3%
産業廃棄物 リサイクル	%	100	96%以上	96%以上	96%以上
水使用量削減	m ³	168.7	165.3	163.6	161.9
	削減率	-	△2%	△3%	△4%
地域の清掃活動	回	12回以上	12回以上	12回以上	12回以上
化学物質の 適正管理※3	回	12回以上	12回以上	12回以上	12回以上
環境配慮 事業推進	受注件数件	300以上	300以上	300以上	300以上

※1電力の二酸化炭素係数：

九州電力2019年度実排出係数 0.370 k g -CO₂/k W h（2024年度まで）

九州電力2023年度実排出係数 0.406 k g -CO₂/k W h（2025年度以降）

※2ガソリン・軽油の個別目標管理は難しいため、総合で燃料の二酸化炭素削減目標を設定

※3化学物質の購入量と在庫管理を行う。

2024年度環境経営計画

方 針	目 標	活動内容	責任部門 責任者
二酸化炭素 排出量削減	電力の削減	節電運動展開 ①冷暖房の温度設定 冷房28℃、暖房20℃ ②不要時・休憩時間照明の消灯 ③緑のカーテン実施 ④エアコンフィルターの清掃	総務課 富岡
	自動車燃料の削減	エコドライブ運動展開 ①アイドリングストップ ②急発進急加速急停車の抑制 ③冷暖房の控え目使用 ④過積載の抑制 ⑤車両使用運行ルートの効率化	工務課 谷吉
廃棄物 排出量削減	一般廃棄物の削減	①両面印刷・裏紙再利用の徹底 ②ミスコピーの防止 ③文書電子化	総務課 富岡
	産業廃棄物の削減	①分別を徹底する ②リサイクル業者への引き渡し	工務課 谷吉
水資源の節 水	水の使用量削減	節水運動展開 ①節水呼びかけ ②節水表示貼り付け	総務課 富岡
地域貢献	地域清掃活動他	①周辺の清掃活動 ②構内緑化	工務課 谷吉
化学物質管理	化学物質の適正管理	①点検表による管理チェック	工務課 谷吉
グリーン購入	グリーン購入	①事務所・置場の購入窓口を一本化し、詳細を把握、可能な限りエコマーク商品の購入していく	総務課 富岡
地域貢献	環境配慮事業の推進	①造園工事の受注増を図る	工務課 谷吉
リサイクル	環境・社会貢献	①ペットボトルキャップの回収 ②使用済み切手の回収	総務課 富岡

主な環境負荷の過去の実績

項 目			単位	2022年度	2023年度	2024年度
二酸化炭素 排出量	電力※1	CO ₂ 排出量	kg－CO ₂	1,784	1,538	1,306
		使用量	kWh	4,822	4,158	3,529
	燃料	CO ₂ 排出量	kg－CO ₂	73,545	77,438	64,326
		ガソリン	ℓ	10,459	11,042	10,866
		軽油	ℓ	18,950	20,085	15,162
		灯油	ℓ	140	18	0
	都市ガス	m ³	19	21	3	
CO ₂ 総排出量		kg－CO ₂	75,329	76,087	65,632	
廃棄物排出量		一般	kg	438	402	430
		産廃	kg	44,582	1,790	10,440
受託廃棄物 収集・運搬量		一般	t	0.0	528.17	453.50
		産廃	t	0.0	4.26	9.19
水使用量			m ³	205	160	141

2024年度環境経営目標と実績

項 目	単位	基準値	2024年度 2023年10月～2024年9月		
		2019～2021 平均値	目標	実績	評価
電力の削減※1	kg-CO ₂	1,620	1,587 △2.0%	1,306 △19.4%	○
	kWh	4,378	4,290	3,529	
燃料の削減	kg-CO ₂	109,306	107,120 △2.0%	64,326 △41.1%	○
（ガソリン）	ℓ	15,375	-	10,866	
（軽油）	ℓ	28,105	-	15,162	
全社	kg-CO ₂	110,926	108,707	65,632	○
一般廃棄物 排出量削減	kg	504	489 △3.0%	430 △14.7%	○
産業廃棄物 リサイクル	%	100	96%以上	10,440/10,440kg 100%	○
水使用量削減	m ³	236.3	226.8 △4%	141.0 △40.3%	○
地域の清掃 活動	回	12回	12回以上	12	○
化学物質の 適正管理※2	回	12回	12回以上	12	○
グリーン購入	%	55	70%以上	71.8%	○
環境配慮 事業推進	受注件数	—	300回以上	261	×

※1 電力の二酸化炭素係数：九州電力2019年度実排出係数 0.370kg-CO₂/kWh

※2 化学物質の購入量と在庫管理を行う。

2024年度環境経営計画の取組結果とその評価

・取組期間【2023年10月～2024年9月】

方 針	目 標	取組内容	責任部門 責任者	評価	評価
二酸化炭素 排出量削減	電力の削減	①適正温度の維持 (冷房28℃、暖房20℃)	総務課 富岡	○	取組内容は計画通りに実施でき 目標達成。 次年度も不要照明の消灯・グリー ンカーテンなどに取組むと共に備 品の取替等を検討していきたい。
		②不要時・休憩時間 照明の消灯		○	
		③緑のカーテン実施		○	
		④エアコンフィルターの清掃		○	
	自動車燃料の削減	①アイドリングストップ	工務課 谷吉	○	取組内容は計画通りに実施でき 目標達成。 エコドライブ運動・運行ルートの特 効率化・無駄のない運行を行う為 にも朝の作業道具の確認を行って いく。
		②急発進急加速急 停車の抑制		○	
		③冷暖房の控え目使		○	
		④過積載の抑制		○	
		⑤車両使用運行 ルートの効率化		○	
	一般廃棄物の削減	①両面印刷・裏紙 再利用の徹底	総務課 富岡	○	取組内容は計画通りに実施でき 目標達成。 ミスコピー防止の為、印刷前の確 認を徹底した。また、文書電子化 を行い紙の使用量減少に繋がった。
		②ミスコピーの防止		○	
		③文書電子化		○	
廃棄物 排出量削減	産業廃棄物の削減	①分別を徹底する	工務課 谷吉	○	今年度もリサイクル率は100%であり目 標達成。 次年度も現場での廃棄物排出の削減と 分別の徹底に努める。
		②リサイクル業者 への引き渡し		○	
水資源の節水	水の使用量削減	①節水呼びかけ	総務課 富岡	○	取組内容は業務による使用量減少もあり 目標達成。 業務使用回数により使用量は変わる が、節水を心掛けていく。
		②節水表示貼り付け		○	
地域貢献	地域清掃活動他	①周辺の清掃活動	工務課 谷吉	○	取組内容は計画通りに実施でき 目標達成。 次年度も事務所周辺の清掃や緑 化活動を行う。
		②構内緑化		○	
化学物質管理	化学物質の適正管理	①点検表による管理 チェック	工務課 谷吉	○	在庫管理の徹底の継続
グリーン購入	グリーン購入	①事務所、置場の購入 窓口を一本化し、詳細 を把握、エコマーク商 品の購入を励行する	総務課 富岡	○	今後もエコマーク商品の購入に努 める。
				○	
地域貢献	環境配慮事業の推進	①造園工事の受注 増を図る	工務課 谷吉	○	受注増を目指し営業努力をする
リサイクル	環境・社会貢献	①ペットボトルキャ ップの回収	総務課 富岡	○	資源物の分別は定着してきた。
		②使用済み切手の回収		○	

次年度の環境経営計画

方 針	目 標	活動内容	責任部門 責任者
二酸化炭素 排出量削減	電力の削減	節電運動展開 ①冷暖房の温度設定 冷房28℃、暖房20℃ ②緑のカーテン実施 ③エアコンフィルターの清掃	総務課 富岡
	自動車燃料の削減	エコドライブ運動展開 ①アイドリングストップ ②急発進急加速急停車の抑制 ③車両使用運行ルート効率化 ④タイヤの空気圧点検	工務課 谷吉
廃棄物 排出量削減	一般廃棄物の削減	①ミスコピーの防止 ②文書電子化	総務課 富岡
	産業廃棄物の削減	①分別を徹底する ②リサイクル業者への引き渡し	工務課 谷吉
水資源の節水	水の使用量削減	節水運動展開 ①節水呼びかけ ②節水表示貼り付け	総務課 富岡
地域貢献	地域清掃活動他	①周辺の清掃活動 ②構内緑化	工務課 谷吉
化学物質管理	化学物質の適正管理	①点検表による管理チェック	工務課 谷吉
グリーン購入	グリーン購入	①事務所・置場の購入窓口を一本化し、詳細を把握、可能な限りエコマーク商品の購入していく	総務課 富岡
地域貢献	環境配慮事業の推進	①造園工事の受注増を図る	工務課 谷吉
リサイクル	環境・社会貢献	①ペットボトルキャップの回収 ②使用済み切手の回収	総務課 富岡

その他の環境活動

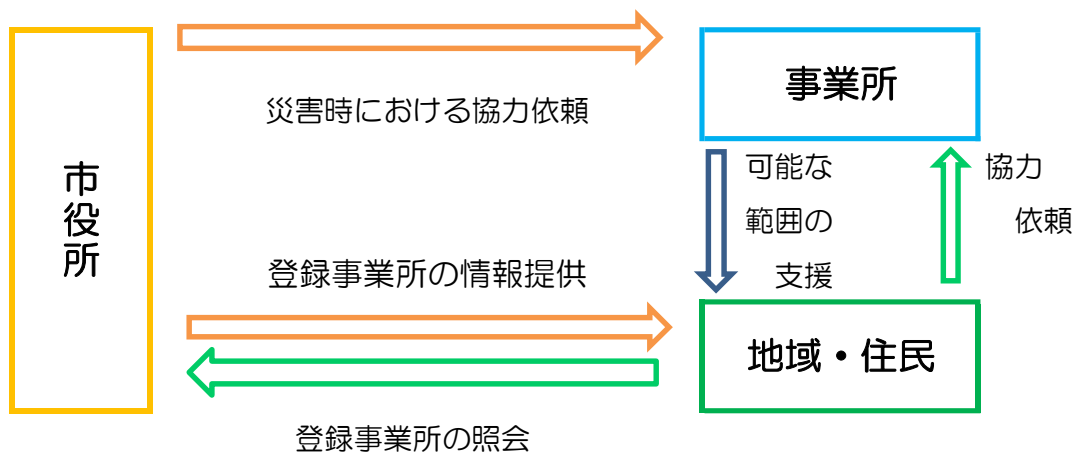
鹿児島市安心安全協力事業所登録



「鹿児島市安心安全協力事業所」とは。



犯罪・事故及び自然災害の未然防止のための活動や災害等が発生した場合の救援活動において、人材や資機材、物品技術等の提供に可能な範囲で協力・支援をしていただく事業所、店舗などのことです。



谷吉造園土木の支援・協力登録内容

- 応急土木復旧作業活動
- 建設重機の提供
- 災害対応活動に必要な資材の提供
- 地域の自主防犯団体等への活動資機材等の提供
- 衣料品、衛生材料、介護用品等の提供
- 食料品の提供
- 風呂、トイレ施設の提供

SDGs関連取組

二酸化炭素排出削減	電力の削減	・適正温度での冷暖房 冷房28℃暖房20℃ ・不要時・休憩時間の照明の消灯 ・OA機器のこまめなOFF ・エアコンフィルター清掃 ・緑のカーテンの実施	 
	燃料の削減	・アイドリングストップ ・タイヤ空気圧など整備点検の徹底 ・「エコドライブ10のすすめ」の実施 ・過積載の抑制 ・車両使用運行ルート効率化	 
廃棄物の削減	一般廃棄物の削減	・両面印刷、裏紙再利用 ・ミスプリント防止のため事前確認 ・文書のデーター化 ・分別の徹底	 
	産業廃棄物の削減	・マニフェストを基に産業廃棄物の適正な処理 ・伐採木等を薪に再資源化	
水資源の節水	水の使用料削減	・雨水貯蔵タンクを利用し、清掃などに利用 ・日常的な節水の呼びかけ	 
グリーン購入	グリーン購入	・購入窓口を一本化、注文商品を把握し、環境に配慮した商品購入を行う。	
地域貢献	地域清掃活動	・ボランティア活動 ・事務所周辺の清掃活動	 
社会貢献	社会貢献	・使用済みインクカートリッジの回収 ・使用済み切手の回収 ・ペットボトルキャップの回収 ・プルタブの回収	 

環境関連法規制等の順守状況、法違反、訴訟等の有無

法規名	該当する項目
廃棄物処理法	一般廃棄物処理・産業廃棄物収集運搬
	(許可・委託契約・マニフェスト・実施報告・表示)
建設リサイクル法	副産物のリサイクル促進と利用と購入
自動車リサイクル法	購入時のリサイクル料金の支払い
家電リサイクル法	エアコン・冷蔵庫・TV等のリサイクル適正委託
資源有効利用推進法	指定再資源化商品（パソコン）のメーカー引渡し
環境管理指針	鹿児島市環境管理事業所活動定期報告

環境関連法規等の順守状況を評価した結果、環境法規制の逸脱はありません。

また、過去5年間にわたり法的違反や訴訟・苦情もありません。 令和6年9月末現在

代表者による評価と見直し

【評価】

CO2排出量は基準値に対し、電力：△19.4%、燃料：△41.1%とともに削減目標を達成。

社員の節電やエコドライブ運動への取組みの成果が出ていると感じられる。

電力や燃料の利用料は受注数の増減にも影響される数値ではあるが、引続き社員一丸となって削減に努める。

一般廃棄物の排出量削減は事務手続きにおけるペーパーレス化やミスコピーの取組みにより目標を達成することができた。また、産業廃棄物のリサイクル率は今年度も100%達成。今後も廃棄物の削減、リサイクルに取り組んでいく。

水使用量は基準値に対して△40%で目標達成。使用量は受注内容により変動するが、節水を心がけ今後も削減に努める。

地域の清掃活動、化学物質の適正管理は毎月1回実施。今後も定期的の実施する。

グリーン購入率は71.8%と目標を達成。今後もエコマーク等の表示を確認し推進する。

環境配慮、事業推進では受注件数が目標未達。厳しい状況下ではあるが、引続き受注に繋げられるよう努める。

今後も社員一人一人の環境意識の向上に努め、社員一丸となって取り組んでまいります。

【見直し結果】

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| ・環境経営方針 | ■ 変更の必要性なし | □ 変更の必要性有 |
| ・環境経営目標・計画 | ■ 変更の必要性なし | □ 変更の必要性有 |
| ・実施体制 | ■ 変更の必要性なし | □ 変更の必要性有 |